

地域で活躍する人材の教育

YMCA訪問看護ステーション・ピース

浜本千春

当ステーションの概要

- 1996年開設（初代：地域看護専門看護師）
- 2000年居宅介護支援事業所併設
- 看護師16名（CNS2名、CN3名、臨床心理士1名含む）、作業療法士3名、事務4名
- 患者数 120名程度
- 月訪問件数700～750件前後
- 半径20km圏内を訪問エリアとしている

私の役割

- ステーション管理者
 - ⇒ビジョン提示・経営・人材育成
- 実践・調整
 - ⇒処遇困難事例への介入・調整
- 教育・相談
 - ⇒ステーション内外の専門職へ
 - ⇒初学者へ
 - ⇒地域住民へ

教育～具体的には・・・

- ステーション内
 - ⇒新卒・新人訪問看護師の育成
 - ⇒キャリアアップの支援
- ステーション外での活動
 - ⇒看護学校～大学まで、初学者への教育
 - ⇒他施設の看護師教育
 - ⇒他職への教育

初学者への教育で感じること

- 主に関わる場面

- ⇒ 講義：キャリアプランについて（1年生）

- ⇒ 講義：老年看護学、在宅看護学
（2～3年生）

- ⇒ 実習（3～4年生）

- ⇒ お悩み相談・・・

ちなみに、大学院（がん・在宅・地域・慢性
CNSコース）や認定看護師（緩和・訪問）の講
義や実習があります

初学者への教育で感じること

強み（自分の頃と比較して、羨ましく思うことでもあります）

- 少し頑張れば、希望の学校に入学できる
- 卒業後の選択肢が多い
- IT化が進み、情報収集と共有が早い
- 卒後教育が充実（在学中～卒前～卒直後のケアは必要なのかも）

初学者への教育で感じること

危うさや気がかり、不安

- 基礎学力が乏しい

 - ⇒ 国語力が乏しい、要約できない

- 「学び方」がわからない

 - ⇒ 結果が明確なことは強いが、曖昧さやグレーが理解できない、混乱する

- みんな横並びへの安心と依存

 - ⇒ 自分の可能性を探求した体験が乏しい

初学者への教育で感じること

- 基本的な生活を体験したことがない
⇒ 生きるための知恵が乏しい
- 希望が持てない、なりたい自分がない
⇒ 向き合ってくれる大人がそばにいない
⇒ ロールモデルがいない?!
- 本人以上に自己主張する親と無反論の子
⇒ 「何でうちの子が再試なんですか? 何でお金を払うんですか?!」という親と白紙回答を提出した子ども

具体的に...びっくりしたこと...

- ご飯を家で食べたことがない
 - 洗濯物をたたんで片付けたことがない
(親もしていない)
 - 家に自分の部屋はあるが、掃除機はない
 - 塾には行くが、自分で学んだことがない
 - 本を読んだことがない
 - 親戚に会ったことがない、家族が血縁ではない
- ⇒まずは、ケアが必要な学生さんへのケア

びっくりしたこと その2

- 留年に抵抗のない学生
- 生活のために「看護」を選択した社会人経験者、びっくりするほどの高学歴者や師長さんかと思うほどの貫禄の方
- 「看護」は起業の一手段であり、利潤追求を図ると語る学生
- 自己評価の高すぎる学生
- 「看護師」にするつもりはない！と豪語する親達

⇒ 「なぜ看護を選んだか」を禅問答のように問答する

びっくりしたこと その3

- CN・CNSやその教育課程に入学したものの、実務経験はゼロに等しかった看護師さん⇒フィジカルアセスメントや看護過程が展開できない（意味が解らない...）
- 初学者の前で「夜勤が辛くなったら在宅の仕事をする」「訪問看護って大変よね」「訪看さんって最近の治療を知らないよね」「訪看って高級なヘルパーさんみたいなもんよね」と平気で言う〇〇の看護師さんたち
⇒立ち居振る舞いの意味を考えてもらおう

初学者教育で配慮していること

- 「学ぶこと」は人生を豊かにすることであると体感できる場面を設ける
- なぜ看護を学ぶのか目的を常に確認する
- ビジョンを見せる⇒色々な現場を見て、現象を要約し、看護は何かを考える
- 学生と私の疑問「看護の先生は実習には来るのに、なんで現場で働いていないの？」⇒働くことの意味を見せることも学びでは？

看護の基礎教育に期待したいこと

初学者はみています

- 矛盾した言動を
- 「愛情」「誠意」のある厳しさか、「気まぐれ」の優しさかを
- 「看護という仕事は幸せなのかな？」

科学的根拠に基づいた「看護学」を教えることは大切なことですが、生きることの意味や文化・歴史から形成される価値観に向き合う、感性を磨く、社会から看護は何を求められているのかを探求する、なども含めた教育であってほしい。

これから生まれる子ども達に「〇〇さんのような看護師になりたい」と言ってもらえるような看護師を育てたいと思っています。